科目ナンバー	LIN-2-001-€)		科目名	World English	nes I		
教員名	藤枝 豊			開講年度学期	2020年度 前期		単位数	1
概要	共通言語と言われる英語が今どのように発展を遂げ、世界で扱われているのかを学習します。そして、日本社会において、私たちは英語とどう向き合い、何をすべきかを考えていきます。 世界の人々がどのような英語を使用しているのか、英語母語話者と非母語話者との英語の違いや特徴 を理解し、英語の多様性についても考えていきます。							
到達目標	す。また国際	D概要や理論を理解 ≷感覚を育成するた 삽べる力を身つけま	め、自身の					
「共愛12の力」と	の対応							
識見		自律する力		コミュニケー	ション力	問題に対	付応する力	
共生のための知識	ł l	自己を理解する力	0	伝え合う力	0	力	思考する	0
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	0	構想し、 力	実行する	
グローカル・マイ ンド	0	主体性	0	関係を構築す	る力〇	実践的ス	ドキル	0
	受講生が意 ループで作 課題はmod	注にディスカッシ 気見を発表し積極的 に業を行うなど、グル odleに提出し、スコ しします。また授業所	に情報交換 レープワー ロアを出して	を行えるように クも実施します て返却します。	こ工夫します。 - 。 期末レポートも	講義中に 同様にm	意見を聞いた oodle提出し	とり、小グ
アクティブラーニ	ング	サービス	ラーニンク	»	課題解決	型学修)
受講条件 前提科目	受講生は30 語コース 2 抽選となっ にし、受講 履修放棄不 「英語学」 内容がある	「言語学」「異文 ため、これらの科	名を超えた 年生の順、 しなければ て下さい。 化理解」「 化理解」「	た場合、抽選を (3)他コース学生 ならないことを Multicultural または今後受調	E。シラバス授 E留意しておく Understanding 構すると良い。	業欠席の記 こと。下記	場合、受講 記「評価方流 Inication」	不可。 去」を参考 と関連する
アセスメントポリ シー及び評価方法	%) 講義参加度 本講義は予 予習を怠る プレゼンテ 期末レポー	(10%) 予習語 は意見発表を積極に とるが必須となります。と、授業の参加が ・レションはグループ ・トは、前期で学習いるかを評価します。	的にしてい す。予習課 できません プ発表で、 した内容を	るかを評価しま 題は英文を読み 。しっかり課 読書課題の内容	メ、その内容に 夏に取り組める 『をまとめたも	関する感想 ことも条何 のを発表し	想文を提出。 件となりま [、] します。	す。
教材	(2017著者) 出版社:三	oss for Better Engli : Nobuyuki Honna :修社 4384334746						
参考図書	和書:鳥飼玖美子「国際共通語としての英語」 本名信行「世界の英語を歩く」「国際言語としての英語:文化を越えた伝え合い」等(シラバスに掲載します)洋書:World Englishesに関連する本(シラバスに掲載します)							

内容・スケジュール

1週目			
授業学修内容	シラバス説明と世界諸英語の概要		
授業外学修内 容	読書課題と感想文作成	時間数	2
2週目			•
授業学修内容	Chapter 1 Whose English?		
授業外学修内 容	読書課題と感想文作成	時間数	2
3週目	T		
授業学修内容	Chapter 2 "My mother isn't well, sir."	<u> </u>	
授業外学修内容	読書課題と感想文作成	時間数	2
4週目			
授業学修内容	Chapter 3: Your variety is better than mine.	Ī	F
授業外学修内容	読書課題と感想文作成	時間数	2
5週目	T		
授業学修内容 授業外学修内	Chapter 4 What is the culture of English?	1	T
容	読書課題と感想文作成	時間数	2
6週目	T		
授業学修内容	Chapter 5 Where should I go to learn English?	<u> </u>	
授業外学修内 容	読書課題と感想文作成	時間数	2
7週目			
授業学修内容	Chapter 7 Who makes the best English teachers?		•
授業外学修内 容	読書課題と感想文作成	時間数	2
8週目	,		
授業学修内容	Chapter 8 English is an Asian language!	1	
授業外学修内容	読書課題と感想文作成	時間数	2
9週目	T		
授業学修内容	Chapter 10 What does it mean to be bilingual?		
授業外学修内容	読書課題と感想文作成	時間数	2
10週目	In		
授業学修内容	Chapter 11 When should we learn English? 読書課題と感想文作成		
授業外学修内容	読書課題と思想又背成	時間数	2
11週目	In		
授業学修内容	Chapter 12 "You said so!" "No, we didn't!"		
授業外学修内容	読書課題と感想文作成	時間数	2
12週目	T		
授業学修内容	Chapter 1 3 What do people talk about?		
授業外学修内容	読書課題と感想文作成	時間数	2
13週目	T		
授業学修内容	Chapter 14 Japanese schools, English classes and stereotypres* An infr sit to Japanese schools.	omal accour	nt of a recent vi
授業外学修内	読書課題と感想文作成	時間数	2

容			
14週目			
授業学修内容	Chapter 15 English across cultures		
授業外学修内 容	読書課題と感想文作成	時間数	2
15週目			
授業学修内容	Review of the semester		
授業外学修内 容	読書課題と感想文作成	時間数	2
上記の授業外学	修時間の合計	30	·
その他に必要な	自習時間	15	

Number	LIN-2-001-e	Subject	World Englishes I				
Name	藤枝 豊(Fujieda Yutaka)	Year and Semes ter	First semester for 2020	Credits	1		
Course Outline	has been developed in the world crit ical issues surrounding World Englisl ernational as well as a global langua;	This course introduces the issues of World Englishes and discusses how English has diffused and has been developed in the world critically. The purpose of this class is to understand the theoret ical issues surrounding World Englishes and promote a better understanding of English as an int ernational as well as a global language. In this class, students are expected to think about the English language expansively and cast a critical eye towards the privilege against the English native speakerism.					